

- ◆企画名 特集本展示「第四回 食」
 日 程 2016年11月12日(土)～12月21日(水)
 場 所 関西大学総合図書館2階 開架閲覧室
 参加者数 6名(ピア・サポータ3名、研修生3名)
 目 的

「食」の歴史、「食」の大切さ、「食」によって育まれる絆を知る。ひとつのテーマで多様なジャンルの本を揃えることで、図書館にはいろいろな本があることを知ってもらう。

内 容

「食」にまつわる本を展示し、あわせてシール貼付形式によるアンケートも行った。

効 果

展示期間中に累計で紹介した図書 22 冊が借りられた。設置したアンケートでは、「これまでの特集本展示を見て本を読みたい、借りたいと思いましたか?」という質問の回答者がかなり減った。これは第3回までの特集本展示を見ていなかったために答えることができないと思った人がいたのではないかと推測する。しかし、この質問に答えた 74 人中 45 人が「特集本展示を見て本を借りたいと思った」と回答しており、本企画の効果はあったものと思われる。

改 善 点

- ・他キャンパスの本は貸し出せないことが展示後に判明したため、閲覧のみになった点。今後は、他キャンパスの本は選書しないこととする。
- ・展示予定の本が除籍されてしまい、貸出可能な本が少なくなってしまった点。
- ・ポップの内容が本のタイトルのみになってしまった点。内容が分かりづらかった。今後はより多くの人に特集本に興味を持ってもらえるように、本の内容を表す短い文章を入れる。
- ・提出書類の締め切りが守れなかった点。企画をスムーズに進めるためにも、書類の提出期限は守らなくてはならなかった。また、支援部署や他のメンバーとこまめに連絡を取り合い、企画中はメールなども逐一、確認すべきだった。

感 想

予想よりも多くの方にアンケートに回答いただき、とても嬉しかった。展示を見てくれる方がいると分かって励みになった。この結果はこれからの特集本展示やそのほかの企画の参考にしたい。